

患者様とご家族の方のお知らせ

「誤嚥性肺炎患者の栄養管理に関する現状調査」へのご協力依頼

目的：誤嚥性肺炎は肺炎の治療のみならず、摂食嚥下機能の低下に対する適切な評価とそれに応じた栄養ルートの選択が求められます。今後の課題を検討するために、誤嚥性肺炎で入院された患者様の、言語聴覚士による嚥下評価の有無と、入院から評価までの日数、退院時の栄養ルート、転帰の現状を調査させていただきます。

なお、本研究は中津市立中津市民病院の倫理・治験審査委員会での承認を得て、中津市立中津市民病院病院長の許可を得ています。

研究場所：中津市立中津市民病院 栄養科。

研究時期：2025 年 9 月 1 日より 2025 年 9 月 30 日まで。

研究対象：2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日 の間に、誤嚥性肺炎で中津市民病院に入院した患者様

研究方法：入院中の電子カルテ記録より、患者様の年齢・在院日数・言語聴覚士による嚥下評価の有無と入院から評価までの日数、退院時の栄養ルート、転帰等を調べさせていただきます。

患者さんの診療情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

本研究で得たデータの全ては鍵のかかる部屋で保管します。電子媒体を保存する場合はパスワード機能の付いた USB やパソコンで保管します。連結可能匿名化した場合、その個人情報はメール等で院外に持ち出しません。また、研究終了後 3 年後に紙媒体はシュレッダーで、電子データは完全削除します。

【外部への試料・情報の提供】

本研究は外部への情報提供はありません。

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来薬物などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万が一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、患者さんの費用負担はありません。

【利益相反について】

「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へ試料および診療情報を提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に試料・診療情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの試料・診療情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文などとして発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

患者さんの試料・診療情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、研究代表者（中津市立中津市民病院 栄養科）の末永までお問い合わせ下さい。0979-22-2480（病院代表）：平日 9 時-17 時。

2025 年 8 月 日
中津市立中津市民病院
役職 栄養科
氏名 末永朋子
(研究代表者)

(平成 30 年 11 月 21 日改定)